



2010年2月 石原社長 定例記者会見概要

2月24日午後3時より、石原社長による定例記者会見が放送センター20階、役員大会議室で開かれました。概要は以下のとおりです。

<編成関連>

バンクーバー五輪はスピードスケートの長島選手の銀、加藤選手の銅、そして男子フィギュアでは高橋選手がこの種目で日本人初のメダルを獲得するなど日本選手の健闘もあり、大きな盛り上がりを見せている。視聴率的にも2002年のソルトレーク(民放5.6%、NHK7.0%)や、2006年のトリノ(民放7.1%、NHK8.3%)を上回り、21日現在で、民放全体の平均が8.1%、NHKが9.5%と民放も健闘している。

全体的な視聴率は、下期に入って上期よりはやや上向いているものの、引き続き非常に厳しい状況にある。こうした状況を打開するため、この4月からは編成表案を大きく見直すことにした。

衣笠常務:下期は第21週を終えて全日5位、G帯5位、P帯5位。上期からは微増しているものの、非常に厳しい結果であると認識している。バラエティ、情報番組では試行錯誤しながら手ごたえのある企画を見だし始めているので今後視聴率にも繋がっていくものと考えている。4月編成の最も大きな変更は、夕方の『総力報道! THE NEWS』枠の改編だ。19時台のニュースを終了し、エンターテインメントを中心とした枠にする。総力報道は、1年前の4月改編の目玉としてJNN各社と報道局が全力をあげて取り組んできたが、現状の当社の厳しい視聴率状況と広告市況の先行きなどを検討した結果、改編をすることにした。一方で夜の『NEWS23』を50分規模に枠大して、ニュース体系は夕方の2時間と夜の50分枠を2本柱として位置づける。夕方はJNNの取材力を生かした『Nスタ』を、夜は大人向けのプレミアムで深みのあるニュース番組『NEWS23 X(クロス)』を編成する。それぞれの時間帯で視聴者ニーズに沿ったテイストのニュース番組を目指す。平日19時台はバラエティゾーンとして新たな勝負に挑んでいきたいと思っている。

<営業関連>

タイムセールスは、今期最後の大型イベントであるバンクーバー五輪のセールスもほぼ終了し着地が見えてきた。スポットセールスは2月、3月と活況を呈してきているが、どこまで収容できるか、体力勝負になるので頑張っているところ。

石川常務:この1年タイムセールスの厳しい状況が続いている。レギュラースポンサーのカロリダウン、年始特番セールスの減少により1月は前年比80%程度。2月の五輪セールスは前回トリノの90%程度と聞いている。スポットは秋以降投下量が回復してきて

いるが、1月は85%で着地、2月は昨年の投下量が一昨年に比べ低かったこともあり、100%を超える投下量となりそう。TBSも100%に近づける作業中。

<ゴルフカート事故再発防止について>

怪我をされた方々の一日も早い回復をお祈りしている。再発防止策を講じるよう現場に指示している。

石川スポーツ局長:3月上旬に女子ゴルフの開幕戦の中継が予定されている。この大会については競技運営サイドと協議の結果、テレビ中継に伴う機材セッティングや、やむを得ず必要な場合を除き、カートによるENG取材は行わない事にした。また、男子トーナメントに関しては、日本ゴルフツアー機構(JGTO)から、3月下旬にゴルフ中継を行う各テレビ局、大会運営関係者を集めた会議のご案内を頂いており、今シーズンにおける安全対策等についての協議が行われる予定。TBSとしては今のところENG台数を増やし、随行取材に関するカート使用を見直すが、ゴルフコースの形状によって運行上「安全性」が確保できるコースもあるので、最終的には大会主催者、大会運営者と協議の上、個別の対応になると考えている。番組制作に当たっては、これまで以上にギャラリーの皆様の安全確保に細心の注意を払いながら行なっていきたい。

<事業関連>

TBSが4年前の企画段階から関わってきた韓国ドラマ『アイリス』を4月からゴールデンで放送する。地上波、BS、CSの総合放送権、オンデマンド配信権、DVD化権、出版化権、商品化権、更にイベント開催の権利と、日本におけるオールライツを獲得した。今後大規模にマルチ展開していく。国際的なコンテンツ投資を含む、地上波ゴールデンタイムでの放送を中核とした大型展開は、日本の放送局では例がないのではないかと。新しい事業手法の開拓と位置づけており、事業部門全体で多面的にこのプロジェクトに取り組んでいく。

<ラジオ関連>TBSR&C 加藤社長

51期連続個人聴取率ナンバー1を維持してはいるが、現状にとどまることなく、積極的に新規リスナーを獲得すべく4月改編を行う。改編率は約32%になる予定。平日夜10時の「BATTLE TALK RADIO アクセス」を終了、土日の夜については、プロ野球中継ではなく、大人も聞ける音楽番組を編成する。事業関連では、女子アナウンサーコンテンツ「女子アナウンス部御中」を2月12日から無料で配信開始。ダウンロード数は22日までで72,045。26日以降は有料で毎週金曜更新していく。都市部を中心とした難聴取対策を目的として、IPサイマルラジオ協議会を設立し準備をすすめてきた。9月以降の実用化を目指して3月15日(月)に試験配信を開始する。

以上